



THE SERVICE CLUB OF THE YMCA
AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y' S MEN' S CLUB

The Y's Men's Club of Kanazawa

CHARTERED JULY 9, 1947

c/o KANAZAWA YMCA 44-1-202 SATOMI-CHO KANAZAWA 920-0998 JAPAN

国際会長主題	「ともに光の中を歩もう」	“Let Us Walk in the Light -Together.”
アジア地域会長主題	「ワイズ運動を尊重しよう」	“Respect Y' s Movement”
西日本区理事主題	「心身の健康づくりから、クラブの健康づくりへ」 “Healthy mind & healthy body make healthy club”	
中部部長主題	「愛し合い、助け合い、心はいつも青春！」	
金沢クラブ会長主題	「語り合おう 伝え合おう 楽しいワイズライフを」	

2017 8 月間強調 Youth Activities

今月の聖句(担当 伊藤 仁信君)

いつも喜んでいなさい。絶えず祈りなさい。どんなことにも感謝しなさい。これこそ、キリスト・イエスにおいて、神があなたがたに望んでおられることです。

(テサロニケの信徒への手紙一 5章16～18節)

8月強調月間

ユースと共にYMCAを尊重し、ワイズメンズクラブとしての責任と協力を果たし、互いの理解を深める為のプログラムを推進しましょう。

山川新一Yサ・ユース事業主任

(京都めいぶる)

8月例会プログラム

とき	2017年8月17日(Thu.) 18:30~20:30
ところ	金沢ニューグランドホテル
会費	¥3,000(会員は無料) ¥2,000(メネット)
司会	清水 淳君
開会・点鐘	幸正一誠会長
主 題	司 会 者
ワイズソング	一 同
今月の聖句	司 会 者
ハッピーハースデー	幸正一誠会長
ゲスト紹介	澁谷洋太郎君
食前の感謝	山本浩一郎君
スピーチ	服部 千鶴氏
	“ボランティアを続けて”
委員会報告	各 委 員
ニコニコタイム	山本達也君
YMCAの歌	一 同
閉会・点鐘	幸正一誠会長

7月クラブ活動状況

第1例会(7月20日 Thu.)

メン : 朝倉、伊藤、数澤、幸正、澁谷、清水、西、山内、山本(浩)、山本(達)
(10名)

出席率 : 100 %

メネット : 伊藤、数澤、澁谷、山本、朝倉(秀)
(5名)

第2例会(7月1日 Sat.)

メン : 伊藤、数澤、澁谷、西、山内 (5名)
メネット : 数澤 (1名)

ニコニコタイム

13,500円

クラブファンド 累計 291,000円

B Fポイント

切手 0g 累計 950g

現金 0円 累計 840円

会 長	幸正一誠	書 記	山内ミハル
副会長	澁谷洋太郎	会 計	伊藤仁信
直前会長	西 信 之	メネット会長	山本典子

第一例会 : 毎月第三木曜日 18:30~20:30

金沢ニューグランドホテル Tel (076)233-1311

第二例会 : 毎月1日 18:30~20:00

金沢ニューグランドホテル 2F (トレド)

《 サイコロの目 》

数澤 輝夫

ある日、部屋の片づけをしていた時に一個のサイコロを見つけた。そこで私はサイコロに興味を持ち調べることにしました。正六面体(立方体)のサイコロは各面に「1」「2」「3」「4」「5」「6」の目数がある。向かい合った面同士を足すと7になる。「1」～「6」の目数を加えると21となる。また、5の右側の数を3とすると左側は4である。次に2の左側を6とすると右側は1である。1個のサイコロでこんなに面白いことを楽しむことが出来ました。興味深く思い、ネットでもう少し調べてみると、次のようなことが分かりました。多くは正六面体で、転がりやすいように角が少し丸くなっている。各面にその面の数を示す1個から6個の小さな点が記されていて、この点は“目”、または“ピップ”(pip)、“スポット”(spot)、まれに“ドット”(dot)とも呼ばれる。日本製の場合、1の面の目は赤く着色されていることが多い。各面に表示される数も“目”と呼ばれ、サイコロを振った結果表示される数を“出目”と呼ぶ。複数のダイスを同時に振ってすべて揃った出目を特に“ゾロ目”と表現し、特にすべてが1の目が揃った場合のことを“ピンゾロ”と表現する。



正六面体のサイコロの発祥地は古代インドとも古代エジプトとも言われている。現在と同じように1の裏が6であり、反対面を足すと7になるサイコロの最古のものは、紀元前8世紀頃のアッシリアの遺跡から発掘されたものらしい。日本へは、奈良時代に中国から伝来した。当初は、サイコロの目の確率は人智では予想ができないものと考えられていたため、サイコロの動きを、神の意志と捉えて宗教儀式などに用いられる事があったようだ。特にサイコロ発祥の地の一つとされているインドの神話を集録した『マハーバータ』にはサイコロ賭博の場面が多く登場する。これは、サイコロ賭博そのものが元々、物事の吉凶についてサイコロに託して占った結果を他者と比較した事に由来するからだとも言われている。日本でも平安時代に藤原師輔が親王誕生を祈願してサイコロを振った故事(『大

鏡』)があり、院政全盛期に絶大な権力を誇った白河法皇が「賀茂河の水、双六の賽、山法師、是ぞわが心にかなわぬもの」(鴨川の水の流れ方、双六のサイコロの目、比叡山延暦寺の僧兵、私の思い通りにならぬものはこれ)と述べたという記載が平家物語にある。また江戸時代には航海の安全を祈ってサイコロを船に祀るということが広く行われていたといわれる。サイコロだけに目から鱗の学びがありました。

【7月例会の報告】

7月は今期のキックオフ例会として開催されました。会場はいつもの例会室とは異なり、金沢ニューグランドホテルの中でも特別な小宴会室「パラッツオ」。澁谷メンの司会、新会長幸正一誠氏の点鐘で始まり



ました。まず、会長引き継ぎ式です。西直前会長から今期の会長幸正一誠メンに会長バッジの着装、続いて幸正メンから西メンに元会長バッジの着装……バッジを落とすこともなく（過去にバッジを落として、あわてて絨毯の上を探し回り、大笑いになった経験あり）、無事儀式？は終了。

続いて行われた数澤メネットによる泉鏡花作「蓑谷」の朗読が花を添えました。

幸正会長の意欲的な抱負が述べられ、会食になりました。今回は西直前会長の慰労と幸正新会長の激励をかねて、会費を別途徴収して、中国料理「犀江（さいこう）」から取り寄せた別メニューの中華料理に舌鼓を打つ。続いて、参加者一人ひとりのスピーチ。1年を振り返って反省を述べる者、これからの活動に期待するもの、ワイズとは関係ない話ながら、大いに場を沸かせたユーモアありで、本当に楽しい例会となりました。

〈ないしょ話⇒「私がしぶしぶ引き受けた中部部長就任と、数少ないメンバーの中から引きうけてくださった数澤メネット主査就任については、何もしてくれなかったのに……」とは、山内の声なき声の恨み節〉



以下は数澤メネットからいただいた原稿です。

幸正一誠新会長より電話があり、7月キックオフ例会で会食に入る前に何かこの時節に相応しい朗読をとの依頼を受けました。思い浮かんだのが泉鏡花の作品「蓑谷」です。我が郷土が生んだ3文豪の一人、鏡花は下新町に生まれ、馬場小学校、北陸英和学校で学び、小説家を目指して上京し、尾崎紅葉の門をたたき、書生として小説家の第一歩を歩み出しました。明治後期～昭和初期にかけてロマン主義の小説家として活躍し、観念小説、幻想文学など数多くの作品を残しました。「蓑谷」は鏡花23歳の時の作品です。

あらすじ

「見るから膚（はだえ）の泡立ツ（あわだつ）ばかり涼し（すずし）げなる瀑（たき）に面して、背を此方（こなた）に向けたるは、惟（おも）ふに彼の怪しの姫なるべし。」というくだりから始まる物語、蓑谷は恐ろしき魔所としてだれも覗く者もないという。主人公が7歳の頃、その谷に迷い込んだ時に出会った、優しく、美しい姫の面影をなつかしく回想する物語です。ある日友達と連れだって蛍狩りに出かけます。一匹の蛍を追いかけているうちに、母から禁じられていた谷にひとり迷い込んでしまいました。うっそうと生い茂る樹木、岩の間を流れる瀧の音、しっかり錠を閉ざした小さなお堂、7体並んだ地藏尊、少年はそこでこの谷の女神である美しい姫と遭遇するのです。最初は恐れ気もなく「蛍、くださいな」と近づいていくが、そのあまりの気高さに怖気づいて「もう蛍なんか取らないから」とわびる少年、姫は「母様がお案じだるうに、早くおかへり」と優しく蛍をひとつ蛍籠にいれようとするが、蛍は空へそれて飛び立ってしまう、ホテルを追いかける少年に付き添う姫、ふと気が付くと元の広野にもどっていたのでした。泉鏡花独特の幽玄の世界が美しく描かれています。

（数澤 淑子）

服部 千鶴氏のプロフィール

昭和11年4月19日生まれ。

出身地 愛媛県

出身校 県立南宇和高等学校

Happy Birthday

澁谷 洋太郎君 8月12日

数澤 輝夫君 8月20日

9月の担当

聖句担当：メネット会

ブリテン執筆：山本 浩一郎君

朝倉 みゆきさん

2017-2018 金沢クラブ 担当を決めました

会 長 幸正 一誠
副 会 長 澁谷 洋一郎
伊藤 仁信
書 記 山内 ミハル
会 計 伊藤 仁信
直 前 会 長 西 信之
メネット会長 山本 典子
メネット会計 澁谷 節子
中 部 部 長 山内 ミハル
中 部 書 記 西 信之
中 部 会 計 伊藤 仁信
中部事務局長 数澤 輝夫
中部メネット主査 数澤 淑子
メ ー ル 委 員 数澤 輝夫

Yサ・ユース事業：山本 浩一郎・清水 淳
地域奉仕・環境事業：朝倉みゆき・澁谷 洋太郎
山本 達也
E M C 事 業：数澤 輝夫・幸正 一誠
澁谷 洋太郎・清水 淳
西 信之・山内 ミハル
B F ・ E F ・ J W F：数澤 輝夫・伊藤 仁信
Y E E P ・ S T E P：西 信之・山本浩一郎
I B C ・ D B C：伊藤 仁信・幸正 一誠
I B C ・ D B C：伊藤 仁信・幸正 一誠
広 報 事 業：数澤 輝夫・山内 ミハル
ド ラ イ バ ー：朝倉 みゆき・伊藤 仁信
山本 浩一郎・山本 達也
ブ リ テ ン：山内 ミハル・幸正 一誠
伊藤 仁信・数澤 輝夫
澁谷 洋太郎・西 信之

メ ネット 報

7月メネット会総会

7月23日(日)、聖日礼拝の午後、久安にある「魚心夢太郎」でメネット会総会が行われました。

今期最初のメネット会です。ボリュームたっぷりの美味しい昼定食を頂いて、いつものように1年の計画を一つひとつ相談しながら決めていきました。

今期は9月18日に「中部部会」&「創立70周年記念式典」が金沢ニューグランドホテルを会場にして開催、11月18日には「中部合同メネット会」が湯涌温泉「お宿やました」において1泊2日で開催することになりました。その準備の一つとして、70周年記念品用の袋をメネットが製作すること、合同メネット会のお土産の準備についても相談しました。澁谷メネットの会計報告にもありましたが、メネット会もメン同様、会計は逼迫の様子です。お金をかけなくても心の籠ったお土産作りをと知恵を出し合い、女性が小物を入れるのにととも便利でかわいい巾着袋はどうか?という意見に皆賛成、家にきれいな布があれば持ち寄って、8月31日に朝倉宅でお仕事会をすることになりました。手作りの巾着は貰ったら嬉しいのではと思います。

9月例会は「メネットナイト」として例年メネットがすべてを取り仕切ることになっていますので、講師の依頼、役割分担も決めました。といっても少ない人材ですから否応なく順繰りに決まるのが常です。メネットナイトの講師依頼は山内メンが、合同メネット会の講師依頼は中部主査として数澤メネットが交渉する

ことになりました。「楽しくなければワイズじゃない」が合言葉ですが、楽しいだけがワイズじゃない、今期は色々大変なことが待ち受けて居そうな予感が…。しかし困難を乗り越えてこそその喜びがあることを信じて頑張りましょう!今期は山本典子メネットが超お忙しいことを承知でお願いして、メネット会長をお引き受けいただきました。金沢メネットここにありの精神でみんなで協力しましょう。

この日の出席者は朝倉メン、伊藤夫妻、澁谷夫妻、数澤夫妻、山内メン、山本メネットの9名でした。

【主な予定】

8/31(木) 午後1:00~3:00

紙袋作り(記念品入れ)

9/18(月・祝) 午後12:30~17:00

中部部会・創立70周年記念式典

9/21(木) 午後6:30~8:30

例会(メネットナイト)

11/4(土)

芋煮会

11/18(土)~19(日)

中部合同メネット会

於:湯涌温泉「お宿やました」

(数澤淑子記)